

日本遺産「関門“ノスタルジック”海峡」 を活かしたまちづくり



コーディネーター 北九州市立大学 地域戦略研究所 南 博
日 時 9月4日～9月18日の毎週土曜日、全3回
13:00～14:30 (9/18のみ13:00～15:00)

会 場 ドリームシップ(下関市生涯学習プラザ)
実費負担 3,000円(高校生以下は無料) 募集人員 15名
受講対象 どなたでも (ただし、応募多数の場合は下関市民優先)

第1回 9月4日(土) 13:00～14:30

『日本遺産制度および「関門“ノスタルジック”海峡」
の概要、および構成文化財の説明《北九州編》』

北九州市立大学 地域戦略研究所 教授 南 博



旧古河鉱業若松ビル
(北九州市若松区)

第2回 9月11日(土) 13:00～14:30

『構成文化財の詳細説明《下関編①》』

北九州市立大学 地域戦略研究所 教授 南 博
下関市教育委員会文化保護課 藤本 有紀



北九州市旧大阪商船
(北九州市門司区)

第3回 9月18日(土) 13:00～15:00

『構成文化財の詳細説明《下関編②》』

北九州市立大学 地域戦略研究所 教授 南 博
下関市教育委員会文化保護課 藤本 有紀



六連島灯台(下関市)
※フィールドワークでは訪問しません

※第3回については、可能な状況であれば会場から徒歩圏内でフィールドワーク(構成文化財の見学)を実施する場合があります。

新型コロナウイルスの注意事項

- ・下関市生涯学習プラザ及び、本学の方針に準じて、新型コロナウイルスの感染防止対策を実施しますのでご協力ください。
- ・講座当日は、マスクの着用及び検温の実施にご協力ください。
- ・申込み後、受講証とともに新型コロナウイルス感染防止に対する注意事項を送付します。

講師プロフィール

南 博：北九州市立大学 地域戦略研究所 教授 / 関門海峡日本遺産協議会 会長
藤本 有紀：下関市教育委員会 教育部文化財保護課
(※諸状況により変更・追加となる場合があります。)



～ 受講生へのメッセージ ～

日本遺産とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定する制度であり、2015年度から始まりました。これは、文化財の保護のみを目的とした制度ではなく、文化財を活用・発信することによって地域活性化を図ることを目的とした制度です。

関門地域においては、2017年4月に「関門“ノスタルジック”海峡～時の停車場、近代化の記憶～」が日本遺産に認定されており、様々な取り組みが行われています。

本講座では、日本遺産制度および認定ストーリー「関門“ノスタルジック”海峡～時の停車場、近代化の記憶～」について、関門海峡日本遺産協議会の会長、及び下関市の文化財行政に携わる専門家からお話しさせていただきます。幕末期以降の関門海峡を舞台としたストーリーや下関市・北九州市域に広がる構成文化財の魅力などについて、楽しんで学んでいただける内容を企画しています。

また第3回目では、会場から徒歩圏内にある構成文化財へのフィールドワークを行い、施設を見学していただくことを予定しています。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況等を見定める必要があることから、詳細は第1回目でお伝えします。何卒ご了承ください。皆様の御参加をお待ちしております。

申込方法

募集期間: 8月24日(火)まで (当日消印有効)

ハガキ、FAX、メール、申込フォームのいずれかの方法にて、下記をご記入の上お申込みください。

①氏名(フリガナ) ②郵便番号 ③住所 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥「日本遺産 受講希望」
お電話でのお申込はできません。申込後、受講証を発送します。応募多数の場合は、抽選を行い、落選の場合も通知します。

申込・問合せ先

北九州市立大学 地域連携課「公開講座」担当

〒802-8577 北九州市小倉南区北方4-2-1

TEL:093-964-4194 / FAX:093-964-4221 / E-mail:chiiki@kitakyu-u.ac.jp 申込フォーム



※お送りいただいた個人情報は、公開講座の運営及び本学からのご案内のためのみに使用し、これらの目的以外に利用しません。



DREAM SHIP
(下関市生涯学習プラザ)
〒750-0016
山口県下関市細江町三丁目1番1号

- ・下関駅より徒歩約15分
- ・バス「細江町バス停」下車徒歩約5分